

SHO-BOND

コンクリート片はく落対策工法

コンクリート片のはく落を、塗るだけで
防止する塗布型はく落対策工法

SHO-BOND

SBトフコート工法

NETIS 掲載期間終了技術 KT-140069-A



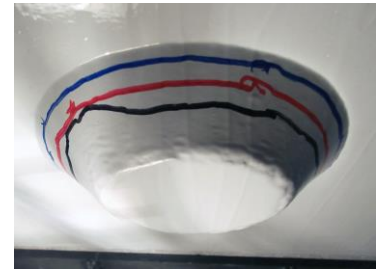
■補修工学—— 構造物の総合メンテナンス企業

ショーボンド建設株式会社

■ 特 徴

1. 補強シートが不要のはく落対策

強靱な塗膜を形成しますので、連続繊維補強シートが不要です。



押し抜き試験

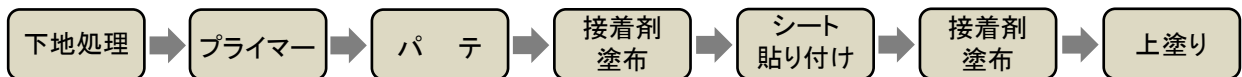
2. 工期の短縮

連続繊維補強シートの貼り付け工程がなくなります。

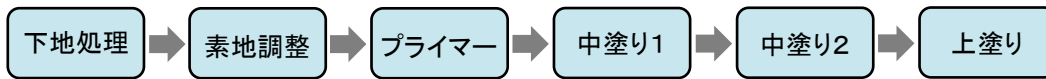
コテによる施工で作業性に優れ、樹脂の飛散がありません。

速硬化性の樹脂を使用するため、施工時間ロスが少なく、時間的制約のある現場に最適です。

●従来工法



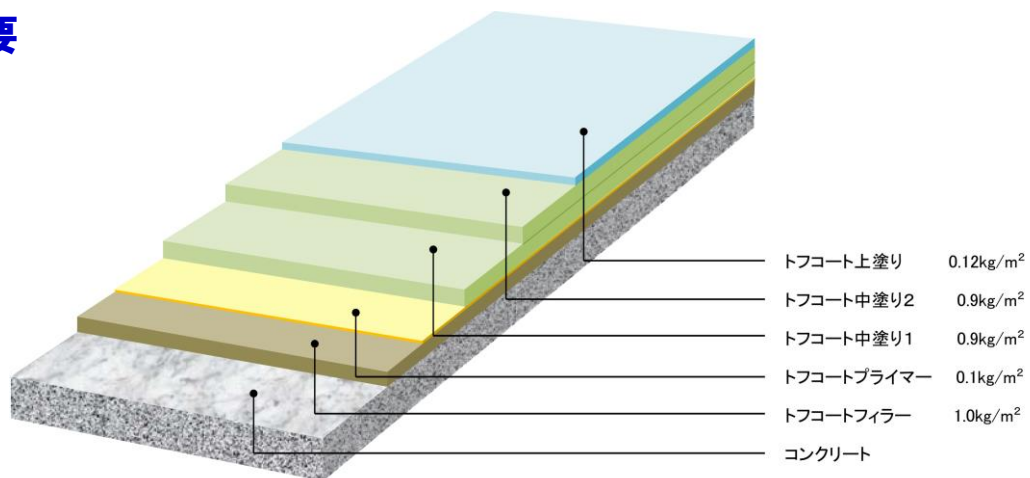
●SBTフコート工法



3. 施工が容易で、施工効率が向上

連続繊維補強シートが不要のため、付属物の周囲や狭隘部等の施工が容易になり、施工効率が向上します。

■ 概 要



●標準仕様

100m²当り

工 程	使用材料	種 類	単 位	使用量	施工間隔
素地調整	SBTフコートフィラー	エポキシ樹脂系ポリマーセメントモルタル	kg	100	15時間～3日
プライマー	SBTフコートプライマー	溶剤型エポキシ樹脂	kg	10	3時間～3日
中塗り1	SBTフコート中塗	ウレアウレタン樹脂	kg	90	4時間～1日以内
中塗り2	SBTフコート中塗	ウレアウレタン樹脂	kg	90	4時間～3日以内
上塗り	SBTフコート上塗F	フッ素樹脂	kg	12	—

*ロス含まず。

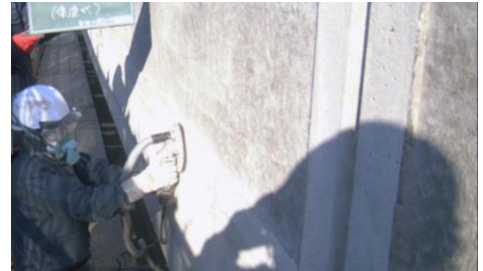
* 施工面の不陸等によっては、トフコートフィラーの使用量が増減します。

* 上塗り材をアクリルウレタン樹脂での対応も可能です。

■ 施工手順

下地処理

サンダー等により施工面の汚れ、レイタンス、ホコリ等を除去します。



▲ 下地処理

素地調整

SBトフコートフィラーをコテまたはヘラを用いて塗布します。
施工面の不陸を埋め、均一な下地に仕上げます。



▲ 素地調整

プライマー塗布

SBトフコートプライマーをローラーまたは刷毛を用いて塗布します。



▲ プライマー塗布

中塗り1

SBトフコート中塗をコテまたはヘラを用いて塗布します。
はく落防止性能を付与します。

中塗り2

上塗り

SBトフコート上塗Fをローラーまたは刷毛を用いて塗布します。



▲ 中塗り

完成



▲ 上塗り



▲ 完成

SHO-BOND

SBトフコート工法

コンクリート片はく落対策工法

■製造元

ショーボンドマテリアル株式会社

〒350-0833 埼玉県川越市芳野台 2-8-10 TEL.049(225)5611(代表)

<https://www.sb-material.co.jp>

■販売元

ショーボンド建設株式会社

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 7-8 TEL.03(6861)8101(代表)

<http://www.sho-bond.co.jp>

★品質改良のため、製品規格の一部を変更する場合がありますので、ご了承ください。

●取扱い営業所

2021年4月版